



沼津中央高校HP

校訓：自主独往の精神

頼ることなく、  
自分の意志と努力で  
行動に責任を持ち、  
常に理想に向かって  
たくましく歩む。

NUMAZU CHUO

# 【 凡事徹底 】

発行日：2018.04.27(FRI)

## 【学年主任より】

新緑が目眩しい季節となり、とても過ごしやすい毎日となってきました。皆さんが中央高校に入学して早いもので1か月が過ぎようとしています。4月、不安な気持ちの中で始まった高校生活ですが初期指導合宿を経てクラスにも慣れ、新しい人間関係も築かれつつあります。まずは高校生活が順調にスタートしたと思っています。また、担任の先生方もようやく1人1人の名前を覚え、個人面談を通して皆さんの理解に努めています。

さて、ゴールデンウィークが始まりますが、運動部の人たちは対外試合などもあり部活動中心に頑張る生徒も多くいるのではないのでしょうか。ただ、ゴールデンウィークが終わると直ぐに中間テストが始まります。最初の定期テストです。準備を整え良い結果を残してください。

5月は部活動に中間テストそして6月に行われる「たちばな祭」のクラス準備など、とても慌ただしい毎日になります。そのような時には些細なことで友だち関係にトラブルが生じることがあります。コミュニケーションをとるには挨拶が大切です。今月も4月同様「気持ちよい挨拶をしよう」を目標に学校生活を送りましょう。

学年主任：梅津

## 配布書類一覧

①和風会(PTA)総会の開催について  
(4月27日配布)

②一品寄付について  
(4月27日配布)

文化祭でPTA主催のバザーがありますので、一品でもご寄付いただけますよう、ご協力おねがいします。

## 提出物・提出書類一覧

①総会出席回答または委任状の提出

欠席される場合は押印済の委任状の提出をお願いします。

(5/7締切)

## 【GWについて】

連休中の過ごし方について確認をさせて頂きたいと思います。

- ①外泊は原則として禁止。
- ②部活・ボランティアなどの課外活動に積極的に取り組もう。
- ③風紀の乱れを起こさないこと。
- ④自主勉強で、しっかりと予習復習に取り組むこと。

## ＜高校生活を有意義にするために必要なこと＞

1. 笑顔であいさつができること
2. 常に前向きな発言ができること
3. 人の話を目をみて、しっかりと聞けること
4. 校歌を大きな声でしっかり歌えること



## 中間試験

### 【～はじめての定期試験に向けて～】

- テストの目標をきめましょう。  
(点数やクラス順位など)
- 各教科でのやるべきことをノートに書き出してみよう。
- 無理のない計画を立て、計画的に学習をしましょう。
- 苦手な科目にはできるだけ早めに取りかかり、時間をかけて取り組むようにしましょう。
- 学習ノートを有効に使い、勉強しよう。

**初** 期指導合宿が4月10日、11日で行われました。沼津中央高校の生徒としての自覚を学んだ2日間でした。また、レクリエーション等を通して、多くの人と関わりを持ち、級友との交流を深めることができました。

試験期間中にやむを得ず欠席をする場合は、学校への連絡の他に**病院へ行ったことを証明する領収書等が必要**になります。通院が証明できない場合は追試を受けることはできませんので、ご注意ください。

**夏** 服への移行期間として、合服期間があります。気候に応じ、ジャケットを着用しなくても良い期間です。合服期間開始は5月1日からです。冬服または、合服での登下校となります。詳しくは下記合服(制服)についてをご確認ください。

# 5

/11(金)に授業参観、和風会総会(PTA総会)、保護者地区会、担任との懇談が行われます。当日のタイムスケジュールについては裏面の月間予定をご確認ください。授業参観もあり、お子様がどのように授業に参加をしているのか、間近でご覧になって頂ける絶好の機会となっております。保護者地区会では、各地区顔合わせと、6月に行われる「たちばな祭」の打ち合わせがあります。担任との懇談では、学校生活での様子や、クラスの雰囲気などの話をさせていただけるコミュニケーションのとれる機会となります。お忙しいことと存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加の程よろしくお願ひします。

# 合

服(制服)について  
男子…長袖シャツ、ネクタイ着用、冬ズボン。ブレザー、ベスト、セーターの着用は任意。Yシャツの下に着ることが出来るものは、白の無地の肌着。  
女子…長袖ブラウス、リボン着用、冬スカート。ベストまたはセーターは必ず着用すること。ブレザーの着用は任意。ブラウスの下に着ることが出来るものは、白、黒、グレーの無地の肌着です。

## 夏服について

- ①夏服は半袖、開襟シャツ。
- ②首もとや肩下から肌着が見えないようにする。
- ③Yシャツ、ブラウスの裾から肌着を出さない。
- ④色、柄の肌着については、合服着用時と同様着用しないこと。